

藍サポ通信 ～明日に向かって～

Vol.5 発行日 2012年7月31日

社会福祉法人藍

大阪市平野区平野南3-11-35

TEL (06) 6799-1065

有限会社 ひらの

大阪市平野区平野西4-7-28

TEL (06) 6703-1711

発行責任者 保田 八十次

編集 藍サポートネットワーク広報委員会

<http://www.oct.zaq.ne.jp/ainetwork/index.html>

藍サポ通信～明日に向かって～に掲載されている写真は、本人又は保護者の同意を得て掲載しています。

！！ 完成 ！！ 社会福祉法人 藍 平野西事業所

かねてより建設中でありました新事業所がこの程ようやく竣工し、7月1日に「社会福祉法人 藍 平野西事業所」として発足いたしました。これも偏に皆々様の絶大なるご支援の賜物と深謝申し上げます。

私どもは、昭和53年に障がい者の働く場としての「作業所」作りを手がけ、昭和55年には行政、地域の方々ならびに役員の皆さまのご協力に支えられ、本格的に障がい者の働く場としてスタート致しました。その後、平成13年の社会福祉法人 藍の発足までは、紆余曲折、波乱万丈、山あり谷ありの事業運営でありましたが、様々な苦悩を何とか乗り越えて現在に至っており、「作業所」作りから30余年の歴史を刻むことが出来ました。

その間、障がいがあるがゆえに学校を卒業しても行く場のない方々とそのご家族との多くの出会いがあり、大きな輪が広がりました。それと同時に、障がい者制度も時代と共に変革を繰り返し、障害者自立支援法が平成25年4月1日からは障害者総合支援法として実施されることが本年6月の参議院において可決・成立するに至っております。このような制度の変革などによって、障がい者を取り巻く環境も変わっていきませんが、今後いかなる事態になろうとも、私自身、障がいのある子どもを持つ親として、また、障がいのある人たちを支える立場としての義務を果たさなければならないと考えております。

社会福祉法人 藍では、放課後等デイサービス（旧児童デイサービス）における障がい児の待機者がおよそ60名であることに加え、生活介護において学校卒業後の進路に悩まれるケースが多くあるという現状から、一人でも多く待機者を減らし、一日でも早く利用が出来る場が必要と考え、今回の新事業所建設に踏み切り、生活介護および放課後等デイサービスについて新たに追加指定を受けました。今後はこの施設を必要とする方々に役立ててもらえるような運営とその人たちをしっかりと支えていける組織作りに努めて参りたいと考えております。今後も変わらぬご理解とご支援をお願い致します。

謝辞

当事業所の設計・建築にご尽力いただいた南端建設株式会社様、ご多忙にも関わらず竣工式・祝賀会にご臨席いただきました社会福祉法人大阪市知的障害者育成会 理事長・笹野井様および副理事長・小泉様、ならびに社会福祉法人 藍 役員の方々に感謝いたします。

社会福祉法人 藍 理事長 保田八十次

活動報告 ひらの

東住吉中学校 保育福祉体験 6月19日～21日

今年は、男子3名・女子2名の5名が保育福祉体験へ来られました。普段は、バラバラのクラスということもあり最初は緊張した様子でしたが、挨拶を忘れないしっかり者の学生ばかりですぐに打ち解けて「ひらの」のなかまとも積極的に会話をしてくれていました。

「ひらの」のなかまも若い学生に作業を教えてくれる方もいれば、中学生に負けじと作業に集中される方もいました。さすがに全員平成生まれの中学生と言う事も有り好きな歌手が「G r e e e e n」であったり、クラブ活動が「パソコン部」であったりと、時代の流れには少々ついていけない様子でしたが、中学生の学校生活の話は皆さん自分の当時に思い出す様に楽しんでいました。

最終日には、中学生が企画してくれた玉入れ・パン食い競争・飴取りゲームをみんなで楽しみました。準備からチーム分けまで全て中学生が担当し、玉入れではチームの力が均等になるように、かごの高さを変えたり、スタッフの参加制限を変えたりとその都度ルールを変更しながらみんなが楽しめるように考えてくれました。この時ばかりはみんな学生気分で中学生の若さに負けないぐらいに夢中になって楽しみました。

女子会的作業風景と現場監督



全力！！玉入れ風景



飴取りゲームで顔が真っ白！！満面の笑み



記事担当 ひらの 木佐貫

活動報告 社会福祉法人藍くれよん 地域生活支援センターHIRANOくれよん

くれよん ダンス部

くれよんでは、火曜日にダンスの時間を取り入れており、ラジオ体操をした後に子どもたちがリクエストした曲で3曲ほど踊り、リズムに合わせて体を動かし楽しい時間を過ごしています。これまでダンスで使用した曲には、「アンパンマン体操」「アララの呪文(ちびまるこちゃん)」「ハートにロック」「まる・まる・もり・もり」などがあります。

そして今月「WAになって踊ろう」という曲に合わせて、子どもたちと振り付けを考え、新しいダンスの曲が出来上がりました。自分が考えたダンスの振り付けが採用され、みんなと踊ることで、自信や楽しみになればと思って活動しています。



てるてる坊主づくり

6月といえば、「毎日、毎日、雨嫌だなあ」という梅雨の時期です。少しでも晴れた日があればいいなと願い、みんなでてるてる坊主を作りました。てるてる坊主を作成しながら「あ～した天気にな～れ！」と口にはしていると、なんと次の日本当に晴れました！(*^_^*)毎日飾っているとすぐに効果はなくなりましたが、季節に合わせた創作がみんなで作れました。

記事担当 地域生活支援センターHIRANOくれよん 坪井・繰谷



～牛乳パック活動 納品編～

ひらのに集まったパックは金曜日の午後からの時間にハサミで切り開きます。切り開いた牛乳パックは、向きを揃えて15枚を重ねて輪ゴムでとめて、集まった牛乳パックは、月1回程度自動車に乗って環境事務局まで納品へ行っていきます。

環境事務局では牛乳パック15枚1束でスタンプを1つ押ししてもらえます。100個たまれば500円の図書券1枚と交換してもらえます。現在たまったスタンプは73個。今年中にはスタンプ100個に到達する予定です。

記事担当 ひらの 柳瀬

ヘルパー日記

「おはようございます。体調はいかがですか。今日買い物はありますか...」このような会話から始まる訪問介護の日常の風景。「男の人が買い物とか行って、恥ずかしくなる時とかないの?」なんて聞いてこられることもあります。確かにお客さんや店員さんの視線が気になることもありますが... こんな利用者さんとのやりとりも時には大切かなと思います。利用者さんからのお話しも、最近では介護保険制度の改正に伴う提供時間の短縮であったり、節電に向けての対策といったようなご自身の生活に密着したものや、メジャーリーグ・ワールドカップサッカー予選での日本人選手の活躍ぶりといったものまで本当に幅広い内容になっています。そしてご自身が勤めあげてこられたお仕事についてはすごく頼もしくお話しをされます。

「介護」という言葉について、『介』には間にはいってなかだちをする・両側から中のものをたすけ守るなどの意味が、『護』にはまもる・かばうなどの意味があるそうです。身体介護や生活援助といった直接的な支援は基本ですが、なにげない会話から利用者さんおひとりおひとりがどのような考え、思いを持ちながら日々を過ごされているのかを肌で感じ、その思いが実現できるように努めていけるよう、介護に携わる者として心掛けていきたいと思います。

記事担当 地域生活支援センターH I RANO 杉浦

防災管理講習会（ネットワーク全社員対象）

日々の防災への意識を高める事を目的に、自衛消防訓練（自主訓練）として5月2日(水)、5月17日(木)に防火研修を行いました。

1時間という短い時間の講義でしたが、火災に対する恐怖心が強くなりました。また火災が起こることの無いように職員全員で防火に対する意識を高めて火事を出さないようにしていきたいと感じました。最後に、参加者全員で今後の避難訓練のあり方についての検討会をしました。



新入社員紹介

渡邊 圭 H24年 7月 入社 社会福祉法人藍 第二くれよん



4月からくれよんで働いています、渡邊圭です。

利用者との関わりの中で、日々勉強し、楽しく頑張っています。

7月からは新しい事業所で働かせてもらいます。不安と楽しみでお腹一杯ですが、一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。

中島 静 H24年 7月 入社 社会福祉法人藍 第二くれよん



4月からくれよんで働いています、中島静です。

利用者との関わり方などを毎日学び、考え、行動に移し楽しく頑張っています。

7月から新事業所で働かせてもらいます。

楽しみと不安、緊張でドキドキしていますが、一生懸命頑張ります！

よろしくお願いします。

久堀 華菜子 H24年 5月 入社 地域生活支援センターHIRANO



5月から居宅の社員になりました久堀華菜子と言います。

福祉業界で働くのは初めてですが、利用者さんと関わる中で、少しずつ成長できたらいいなと思います。

まだまだ上司や、先輩に助けてもらいながらお仕事をしていますが、笑顔を忘れずに頑張っていきたいと思いますのでよろしくお願いします。

藍サポートネットワークでは随時職員・ボランティアを募集しています。

経験の有無を問わず介護サービスに従事されることを希望される方は下記連絡先までご連絡下さい

社会福祉法人藍 大阪市平野区平野南3-11-35

TEL (06) 6799 - 1065

有限会社 ひらの 大阪市平野区平野西4-7-28

TEL (06) 6703 - 1711

メールアドレス : ainetwork@oct.zaq.ne.jp

広報委員会よりお知らせ ホームページについて

ホームページでは藍サポートネットワークの様々な情報提供をしています。

当季刊誌もカラーでご覧いただくことが出来ます。今後は月末の更新を目指し、より新鮮な情報をお届けしていきたいと思っておりますので是非ホームページをご活用下さい。

ホームページ : <http://www.oct.zaq.ne.jp/ainetwork/index.html> または Google「藍サポートネットワーク」で検索

藍サポートネットワークの事業所についてのご意見・ご感想・ご質問をお寄せ下さい！！

頂いた記事は、当フリースペースで紹介させていただきます。

記事の投稿は下記のメールアドレスにお送りください。

メールアドレス : ainetwork@oct.zaq.ne.jp

社会福祉法人 藍 平野西事業所特集

本紙1面の理事長の記事にもありますように本年7月1日より社会福祉法人 藍 平野西事業所がスタートいたしました。

竣工式・祝賀会風景

・午前の部（竣工式・来賓祝賀会）



・午後の分（社員間祝賀会）



外観・エントランス



1F 生活介護スペース

本年度は現生活介護の従たる事業所として指定を受けております。来年度より本申請に切り替え単独の生活介護指定事業としてスタートする予定です。



2F 事務スペース・フリースペース

フリースペースでは調理器具を設置し多目的に利用できるようにスペースを確保しています。



3F 放課後等デイサービス

7月1日指定にて放課後等デイサービスを実施しています。

事業所名：社会福祉法人 藍 第二 くれよん

定 員：10名



アクセス

住 所：大阪市平野区平野西一丁目10番14号（平野郵便局（西角）の信号を南下して右手になります）

電 話：06-6796-8611

F A X：06-6796-8622

地図：



